

市議団速報

e-mail:info@jcp-niigata-shigidan.com NO.165

2017年1月23日
日本共産党
新潟市議会議員団
電話 025-226-3450
FAX 025-223-7748

「県女性議員の会」として知事に予算要望 人口減少対策特別委の行政視察に参加

米山知事に予算要望

13日、飯塚孝子・野本孝子・平あや子の各議員は「新潟県女性議員の会」のメンバーとして、米山県知事に30項目の2017年度予算要望を行いました。米山知事の公約でもある県独自の給付型奨学金制度の創設について、知事は、国の制度の補完的なものとして、18年度からの実施



「新潟県女性議員の会」が米山県知事に2017年度の予算要望をおこなう(13日)

をめざし、来年度は基金をつくり財源確保すると答えました。

医師・看護師不足が深刻な自治体立病院への支援は、人事交流で県全体でカバーしていくことを検討するとなりました。子どもの医療費助成については、来年度各自治体の実態を調査し、拡充していく方向を示しました。

米山知事が県民に寄り添う県政を実現するためにも、力をあわせていかなければと感じました。



「にいがた女性会議」と懇談会

13日、「にいがた女性会議」との懇談会に渡辺有子・飯塚孝子・野本孝子・平あや子の各議員が他会派の女性議員とともに参加し、「女性活躍推進法」や「親子断絶防止法案」など、6つのテーマで意見交換しました。

平時からの防災対策に「アルザにいがた」を

活用することや、子どもの「食」を保障するためにも学校給食の無償化に取り組んでいくこと、子どもの人権擁護のとりくみでは、いじめ問題は学校の全教職員が共有して対応することが大事ではないかーなど、それぞれの議員が議会活動で提案し、改善を求めている立場で発言しました。



「にいがた女性会議」の皆さんと懇談する市議団(13日)

人口減少対策調査特別委員会が行政視察

16日、17日の2日間、人口減少対策調査特別委員会の行政視察が行われ、党議員団からは、特別委員会委員長の飯塚孝子議員と、委員の平あや子議員が参加しました。

初日は静岡県浜松市役所を訪れ、「浜松市“やらまいか”人口ビジョン」について職員から説明を受け、2日目は30代の子育て世帯の人口増加が顕著な千葉県流山市の市役所を訪れ、「流山市 まち・ひと・しごと創生総合戦略」について学びま

議員団の日程

- 24日(火) 市議団として県知事に予算要望
- 25日(水) 各派代表者会議
- 26日(木) 生活と健康を守る会の対市交渉
- 27日(金) 市議団会議
- 28日(土) BRT裁判報告集会
西区議会報告会
- 31日(火) 総務常任委員会

した。流山市は定住人口増加策として、共働きの子育て世代をターゲットとし、駅前送迎保育ステーションの設置など、共働き世帯が子育てしやすい環境づくりに力を入れています。

新潟市も財政面を含め、出産、子育てをしやすい社会環境づくりに本腰を入れなくてはなりません。



視察先の流山市から説明を受ける平議員(中央)、飯塚議員(右端)